

国際シンポジウム

記憶としての戦争 文化としての平和



テッサ・モーリス＝スズキ(オーストラリア国立大学教授)
戦争・記憶・メディアを巡る歴史・社会学的研究に従事

テッサ・モーリス＝スズキ 基調講演

Cultures of War, Cultures of Peace: Korea, Japan
and Northeast Asia's Tipping Point

フィリップ・シートン(北海道大学大学院准教授)

3.11 as Code: Cultures of Peace after the Earthquake

玄武岩(北海道大学大学院准教授)

「反核」の思想と無思想—韓国における「原爆」体験のゆがみ

司会 浜井祐三子(北海道大学大学院准教授)

2012年3月21日(水) 14時～17時

北海道大学学術交流会館(札幌市北7条西5丁目 正門入って左)

主催 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院

お問い合わせ 玄(gen@imc.hokudai.ac.jp 011-706-6937)

浜井(hamai@imc.hokudai.ac.jp 011-706-5378)

「先の戦争」に係る日・中・韓の記憶は、和解を見出せず、すれ違
ったままである。「平和の文化」は、東アジアにおけるもうひとつ
の和解の場を構築する手立てとなりうるか。

英語での発表には
同時通訳が付きま